常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

副議長に眞木恒氏

投票二七、真木一六、多田井七、佐藤一、無効三

平市臨時市議會開く

平市臨時市会は、七日午後一時半から開会、▲職員定数条例改正の件ほか六議案を上提審議に先立つて去る三日附で辞任した大嶺副議長の後任選挙を行い、鈴木（寅）議員より「任期も少いので、真木議員を満場一致推せんして頂きたい」と發言あつたが、野沢議員から「選挙を行い」と反対意見あり、選挙によつて行うことに決定、無記名投票を行つた結果、投票総数二十七票、多田井笑次郎議員七票、佐藤友寿議員一票、無効三票で、絶対多数を、もつて後任副議長は真木恒議員と決定、次いで議案審議に入つた

二十世帯が全焼

小川

七日午前十時ごろ小川町高萩字山の入福島炭砿住宅から出火、折からの北風におおられて燃え広がり地元消防団、平消防団及び、部落民ら四百余十名が火消しにかけつけたが、同砿採炭夫高橋寅吉さん（六七）方外十九世帯、二百四十四坪を焼いて午後十一時五十分ごろちん火した。

平署から管野警部補らが現場に急行、原因調査にあたつているが火元も原因も不明である。損害は約四百三十五万円にのぼるものとみられ、罹災数は二十世帯八十八名、なお消火にあたつた小川町の消防団員二名が軽傷を負つたほかニワトリ二十八羽が焼死した。

最終辯論大詰へ

平事件、全被告無罪主張

平事件統一組百三名にかかる被告側の最終陳述公判は七日午前十時から地裁平支部法廷で山田裁判長係、高橋主任検事、竹沢主任弁護人立合で開廷、被告側は鈴木磐夫遠起斎、ら二十六被告が出廷しただけで、姜秀五ら十六名の個人陳述があり、平事件はあくまで検察側のデツチ上げで、我々労働者を弾圧したものであり、無罪を主張すると十一時から竹沢弁護人の各論に入つた。なお明八日は自由法曹団上村進弁護人、九日は大塚、岡林両弁護人が出廷、総論に入る事になつている。

主なる被告の陳述大要次の通り

◆姜秀五（卒先助勢）
平事件は人間的に円満解決せねばならぬにもかかわらず、この事件に対して暴力をもつていどんだ事は民主警察としてあり得ぬ事であり、罪なき者を罪ある者として留置場に入れ、三年も四年も生活と共に戦つている我々に対して重刑を課した検察側の態度には腐に落ちぬところがある。裁判所側の公明正大な判決を願う。

◆荒井一夫（卒先助勢）
この事件により我々は会社を解雇されたが、あくまで真実を守る為にこの法廷に出廷したもので公正な判断を願う。

◆新藤栄（卒先助勢）、
このようなデタラメな重刑に対して全体反対であり、この刑によつて生活までおびやかされている。あくまで無罪を主張する

「全国保健体育優良校に指定」

平二小校に榮譽

十三日に東京で表彰

平二小校は県教委から保健体育優良校として日本体育連盟に推せんされていたが、四日同連盟から「全国保健体育優良校に指定、十三日午前十時から東京都文京区大塚町の名溪会館で表彰する」むね連絡があつた。

平二小校（校長湯山啓二氏）は在校生千五百名で、健康教育と学校級食を一元化した保健体育指導計画のもとに学校側の保健委員会のほか児童達の手で体育給食、生活、清掃の五部に分れた委員会を組織して活躍、一体となつて四月は少年会別の遠足五月は校内対抗、ドッヂボール大会、六月は野球、七月水泳、八月臨海学校、九月ドッヂボール、十月野球、十一月駆走、十二月卓球一月ナワ飛び大会と季節に応じた体育行事のほか保健行事として、四月は新入学童を混えた清掃運動と姿勢の教育、五月はトラホームや結核の予防、六月は食品衛生、七月安全衛生などを企画して実施、体育教材も文部省指定の鉄棒、跳箱なも四十八種のほか独自につり環や回転シーソー、懸垂シーソーなど十五件を市予算や職亮部利益金、PTA寄附、現物寄附などで整備、県下一の体育施設として認められている

この外給食、衛生施設も優秀でトラホーム、歯科治療施設も有し、児童達に肝油を服用させているほか散髪班も組織、児童同志で散髪を行うなど保健衛生面の充実を示し、二十八年度には全日本健康優良児を同校から生んでいる。

磐崎地内水路工事入札

常磐市磐崎字川上地内水路改修工事の入札は五日午後三時から同市役所会議室で行われ、次の各者に落札、直ちに着工した。

◇下関九万五千円駒木根組◇関口四十四万円郡司石材◇辻水路三十八万五千円小林建設、上湯長谷水路改修三十九万円協和建設◇大関水路十一万一千円矢吹組◇大関改修五万円佐藤組

320,000,000円か

平市の予算申請は5億突破

平市の新年度予算は、目下各課及び各支所からの申請を庶務課に於いて取まめ整理中であるが、申請された総額をそのまゝ組込めば五億五千万円もの巨額にのぼり整理に頭を痛めている、大体今週中に詳細な検討を加え、三月十八日頃開かれる三月定例市会に提案承認を求むる手はずであるが、総額は三億二千万円程度にとどめる方針で新視事業は殆んどない。

磐城は四百万圓

地方交附税割当決る

自治庁では二十七日臨時財政審議会を開き衆議院議員選挙で遅れていた、特別交付税市町村分配付額約三十四億円を二十八日さきに決定した分と共に交付した、各市の割当は次の通り交付される、

平市……三百二十九万四千円
常磐市……百二十四万二千円
磐城市……四百四十万七千円
内郷市……四百　六万八千円

増える未払

平労働基準局の調べによると管内二月末賃金未払額は四四件（内炭砿）（三六件）で金額五千三百四十七万七百五十円で一件最高未払額は約一千三百万円総体として前月末と比較して約五百万円増となつている、

農家経済の講演会

農家経済講演会は十五日午前十時から平市公会堂で開く

講師は◇農村振興と農事者の使命、農家教育協会調査部長計見良宣氏◇当面の農政問題について、農政評論家依田節衛氏

牧野改良説明会

田人、入遠野、川前などの牧野組合では十一日午前十時から常磐市湯本公民館に県畜産課主任技師河原昌吉氏を講師に招き「牧野改良説明会」を開く、

常磐市まこと幼稚園の卒業式

は十九日午前九時から行われる、

常磐山林に暴漢

一日に二組が襲わる

山へたきゞをとりに行つた母と子が同じ時刻に別々の場所で二人の怪漢に襲われた事件が常磐市におこつた、

六日午後三時ころ常磐市湯本笠井地内常磐炭砿磐崎砿に通づる山林でしば木をとつていた同市笠井四高橋某さん（四二）の二女湯本一小五年生A子ちゃん（一二）同小五年B子ちゃん（一二）、同少年C（一二）の三名のところに紺ジャンパーを着込んだ坊主頭、五尺三寸位二十五、六才の男が現われ突然A子ちゃんの口をおさえて「さわぐな、おとなしくしろ」とおどかしたが、B子ちゃんとC少年が大声をあげて山を出て行つたのにすつかりあわてゝ逃走した、またそれとほとんど同時刻ごろ同じ山林の中でたきゞを拾つていた前記佐藤さんの妻（四〇）も五尺三寸茶色ヂャンパー長髪で細面長な二十七八才位の男に襲われ、そばにおいたナタを振りあげられ、首をしめられたが叫び声をあげ乍ら抵抗したので件の男は磐崎砿方面に逃走した、

調理士組長会

常磐地区調理士組合長会は八日午後一時から平保健所で開かれ、今月下旬常磐市で開催される調理士講習会について打合せる、

天氣予報

（今晩）北よりの風晴一時曇りの天気でしよう
（明日）北のち東よりの風晴のち曇り遅くなつて一時小雨の降るところがありましよう
（海上）今晩は風波ありますが次第におさまりましよう明日多少風波がありましよう。

ヤミ米八俵押收

平鉄道公安室では六日午前九時十四分平着常磐線上り二三四列車の主食取締りを行い無主物三十七個八俵を押収した。

産婦人科
入室完備
齋藤医院
平市南町 電九〇二
駅ヨリ三分

生徒募集
社団法人 平医師会 附属
平高等美容学院
福島県公認（募集人員二〇〇名）
平市田町二四（電三二〇五）
◎試験日　四月五日
◎願書締切　三月末日
厚生省指定・福島県公認（募集人員六〇名）
平准看護婦養成所
平市南町七六（電三〇七）

銀座会場
人気雑誌「明星」に連載された宮本幹也の評判小説映画化!!
エノケン　キンゴロウ　池部良
エノケン日明し
良ちゃん奉行
おかめ八目
監督　青柳信雄
月丘夢路　大木実　仲原雅二　浅茅しのぶ
（完結篇）怪人二十面相
若杉英二　藤乃高子　日守新一　草間百合子
8日ヨリ　平館

銘菓 平餅 松月堂

地下足袋 運動靴 靴 本店 屋 袋 印 組合長

紳士婦人 高級服地
良い品をお安く販売して居る当店を是非御覧下さい
裏地…中商ザベリ特約店
☆迅速丁寧御注文承ります
指定商チケット御利用下さい
生地の店 金福
平市四丁目 電373

◎神戸牛肉…
食肉は…
◎季節向…
ハムとソーセージ
緑屋本店 平市一町目電五三九
緑屋支店 平市中央通り電七九四

東京＝平＝仙台 定期
「定期便御利用下さい。取扱丁寧・配達は迅速」
東京―平―仙台間の荷物一般貨物自動車並三輪車の御用は是非電一八七番へ御用命下さい
磐城貨物自動車KK
平営業所
平市月見町電一八七　二〇三七

厚生指定医療病院
竹林病院
平市五丁目電八五・六〇八
整形外科　内科　レントゲン科　理学診療科
院長　竹林貞吉
医長　津田守明
医員　高見沢三

住所氏名明記のこと
紙上匿名を認めます

市長選をめぐる 昨今の市政界に一言

こゝ二三日常磐毎日、いわき民報、三和新報同じ様に平市政を種々なる角度より論ぜられおるようですが政治は感情にあるのではなく科学であらねばならぬ今日市民の一人として極めて不愉快に感ずるものであります議会中心の政治に於て大学生の討論会とはき違いをしているのではないかと思い投書する次第であります

○…問題の中心は市長選挙に際してでありますが市長候補者に対して云々言うのは平市三万有余の市民にあるのでありその有権者に対して批判検討する資料を与えてくれるのに一部の革新会の人々が申されることは勿論その資料はその会の有する考えそのものであつて全体から見たる場合またそこには相違があることではないかと思います、個人的なる一、二の市議に対する行為実体を提供されるならその一、二の市議に直接申し述べるべきではなかろうか市政治に対して論ずるのか一、二の市議の行為を論ずるのかによつて社会的な価値判断は必然的に違つて来るのではなかろうかまして現在迄市議会に於て幾多の決議事項その他で用いられておつた民主政治の根本原則と申される多数決により決せられておつたことを、事を新にして議会外で有権者に資料を提供することは真の議会政治の意味がなさない様に思われてなりません

一、二の市議の行為政治行動を論じた議会に於てその決に際しいずれ多数決に於て認められておつた事件ならばむしろ多数決にて可と見なされたと思うことは妥当性を有するのではないでしょうか。

○…だから私は必らずしも多数決正しいと結論を出すのではないのです議会政治運営に於て当然とられるべき手段であると申したいのであります。よつて目的とするところ正としても手段に於て誤つた場合やゝもすると真疑の程を疑良なる第三者はうたがうのが一般通念の様に思います。平市民はもつとレベルが上つていることを議会に席をおく方々は考え下さい。まして平市をねり歩き座談会迄もつて一二の市議を論ずるのが科学即ち政治と考えておるとすれば市民はかなしみとする次第です実に迷惑なのは市民です他市にはじをさらすのも平市民であることを再度考慮されたい。

（平の一主婦）

○…政治の歴史を考えみるとき彼マックスウエバーは支配型には伝統的支配型あり、合理的支配型あり、カリスマ的支配型ありと言われおるとき平市議会は何を目的とし何を取入れ政治の進歩を計りおるのかうたがわしい。政治は科学として論を進め事実を事実と論じければ他市からもの笑いになることを市民は非常にうれえる次第です。もつと目的手段を考えて下さい

五十名を突破 各候補一せいに街頭へ

選挙議市城磐

告示と同時に初日四十五名が立候補届出を済ませた磐城市議選は二日目も更に七名が届出を完了、定員三十六名をすでに十六名も突破した、なお今、明日中にほとんど全部が出揃うものと思われる。その後の届出者は次の通り

▽小名浜地区（定員十六名）佐藤貞吾、斎藤誠吾、諏訪拓治、高木加一郎、鈴木イセ、長瀬啓一、藤社大一、菅原勝、馬上喜一

▽玉川地区（定員三名）鶴崎龍三郎、橋本雄吉、橋本佐多寿

▽江名地区（定員九名）佐藤徳太郎、及川正枝、遠藤勝馬、中田平次、酒井原之助

▽泉地区（定員五名）大津和水、鈴木孝章、滝内進

▽渡辺地区（定員五名）鈴木吉次郎、小野吉次郎。

石城地方事務所世論調査結果
生活改善のガン
農村を支配する因襲

石城地方事務所では、農村の生活改善は先ず台所の改善からと台所の改善運動を続けて来たが、さつぱり成果があがらないので、このほど農村の主婦を対象に世論調査を行つたところ、依然として因襲や迷信がこの改善を大きく阻んでいることがわかり、近く生活改良普及員会議を開いて対策を協議することになつた。

農家の台所改善運動は石城地方事務所農業改良課指導のもとに二十四年から続けられているが同郡下の成績はわずか○・七パーセント。余りの不成績に手を焼いた同所改良課ではその原因究明の一案として管内の六十農家を対象に世論調査を実施したところ。

①万位がわるい十名②昔からカマドにある金神様を動かすと祟が当る八名③年廻りが悪い六名と云う結果で、因襲、迷信が改善を阻む最大の原因である事更に改善をおくらせているものに①作業におわれている②費用がない。なども挙げられているが、普及員の話によると「改善の最中に金神様が怒つて家の中に病人が絶えなくなるとか、また途中から年廻りが悪いからとせつかく作り上げたカマドをこわすものもある」と云われ依然根強く農村を支配している因襲、迷信の打破なき限り生活改善の進しょうは在り得ないと言われている。

給食研究会

十日郡小に於て学校給食運営研究会を開く参加者は地区委代表、PTA代表、給食関係職員。講師は福島県教育委員会事務局保健体育課技師高橋文夫氏。

北白土など五部落 模範部落指定

郡生活改善連絡協議会ではこのほど三十年度生活改善模範部落として平市北白土、常磐市藤原寺、好間村小谷作、三和村上市萱、山田村大津の五部落を指定した、

『遠野町』 九日最終決定

上遠野村と入遠野村との合併促進協議会は、去る四日上遠野村役場で開き話合つた結果、九日に最終協議会を開催して、遅くも十二、三日迄には合併決議を行い「町」として発足することに決つた。町名も九日の協議会で決定されるが、合併すれば人口一万二千百余名となる。

歳費の値上 磐城市会決定

磐城市では去る四日の臨時市会で議員などの歳費値上げを可決した議員、五千円（三千円）▽選管委員長、年額一万七千円（一万四千円）▽同委員、同一万三千円（一万円）

（カツコ内は旧）
▽議長月額八千円（五千円）▽副議長、同六千円（四千円）▽

首なし死体発見
第六瑞宝丸の乗組員

六日朝茨城県平湾港所属白河屋丸は豊間沖合で首なし死体二つを発見、収容帰港したと小名浜海上保安部に連絡があつた。

同保安部では去る二月二十日遭難した磐城市小名浜馬上庄治さん所有第六瑞宝丸乗組員（十名）のうちの死体ではないかと、馬上さんらを同道検視した結果まぎれもなく同船乗組員船長の二男大平富士男君(三)と同家同居人初瀬恒治君(三七)と判明、これで同船の遭難は確認された。

志賀氏優勝 平鉄道剣道会

平鉄道倶楽部の剣道大会は六日午前十時から平警察署で催された、参加選手は七名で個人リーグ戦を行つた結果次の順位が決定し来る九日の水戸鉄道管理局大会に出場する。

◆志賀義男五勝一敗（平機関区）◆高橋巧造四勝二敗（同）◆山野辺幸一（平駅改札係）◆稲辺昇一（総駅）、片寄雄一（四倉駅）、長瀬建一（答車区）、国井義一（同）

盗人一人組捕る

内郷署は六日午前六時ころ内郷市宮町竹の内三六土工熊田義雄(四七)同市内町堤田三二土工小川国太郎(三五)を窃盗の疑いで逮捕した、二人は同日早朝御厩町沼尻磐城共立病院作業現場から同工事施行者新興土建所有のセメント二十二俵一万八千円相当を盗み、更にセメントを工事場にあつたリヤカーに積み沼尻の友人宅物置にかくしておいたもの、六日の朝方わずかに降つた雪のため、リヤカーのあとが残つており犯行のあとが歴然としていたが、頭かくして尻かすずの泥棒だと取調官を苦笑させている。

四教室増築
赤井一中陳情

赤井中学校荒川校長及びPTA会長鈴木章氏は七日午前十時ころ平市役所に金古議長を訪問、四教室増築方を陳情した、

これは合併前の赤井村会で工費三百九十万円で議決されていたものだが、予算の関係から延びのびになつていたもので、早急増築を促進して来たもの、

目と耳

▽何事かと耳を傾けてみるに、星さんが「内郷などの炭砿地帯の人は気が荒く、トツポイ者ばかりだよ、…」と語を持ち出したところ

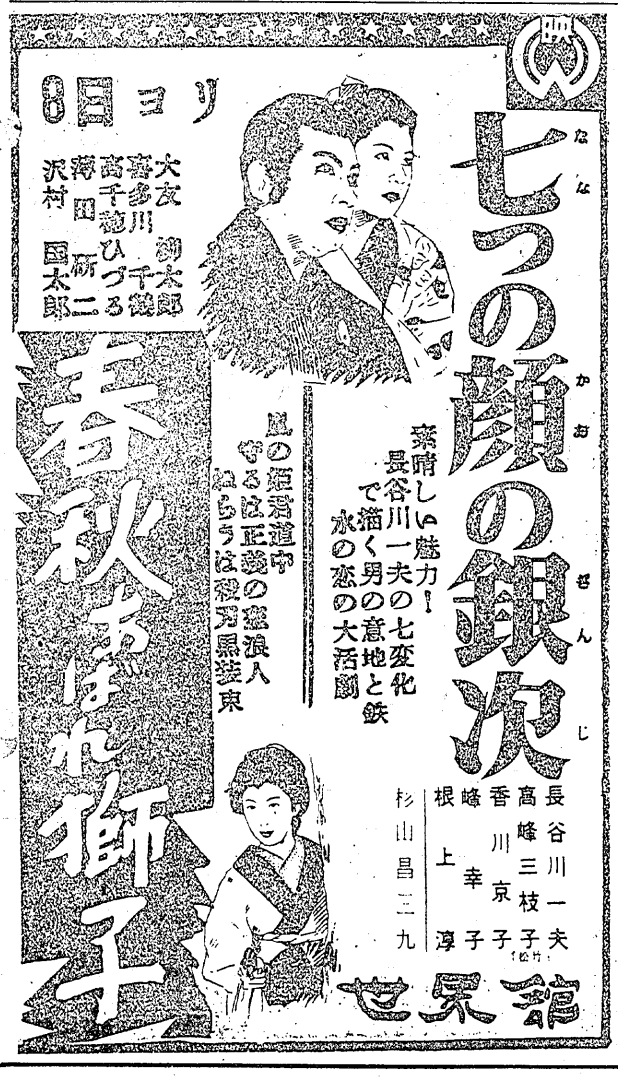
▽野木さんが語る事には「そんな事を言うと胃袋を取られるぞ、口をつつしみなさい」…

▽これに負けじと星さんも「胃袋がなければさぞ便利だろう…食物はいらないし金が溜つてうれしい事だよ…」

▽この様な二人の会話に全職員口を揃えて胃袋はあつた方が良いいやない方がよいという二組に別れてしまつたが…野木さんが「星さんは胃袋がない方がよいだろう…一食に土方弁当一杯、ウドン三杯、それに牛乳一本、食パン半斤をケロリとたいらげるのだから…

▽これは当の御本人星さんもたじたじで返答無用の態となり早くセロファンを持つて来ればこんな恥をかかなくてすんだのにと

▽これには全職員もアイタロがふさがらずフウフウと言うばかりだつた…

▽春の日ざしを部屋一ぱいに受ける、平労基署の二階で職員達が何事か語り合つていた、…

牛と豚肉 ハムとソーセージ 藤越 平電 1282